2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月10日

上 場 会 社 名	オーベクス株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3583	URL	https://www.aubex.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	栗原　則義
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理部長	（氏名）	塚越　孝弘　(TEL) 03-6701-3200
半期報告書提出予定日	2026年11月11日	配当支払開始予定日	―
決算補足説明資料作成の有無	：有		
決算説明会開催の有無	：無		

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	2,772	△9.3	269	△23.4	250	△28.5	126	△64.3
2026年３月期中間期	3,056	2.2	351	△28.0	350	△22.7	354	17.3

（注）包括利益　2027年３月期中間期　159百万円(△57.4%)　2026年３月期中間期　373百万円(　27.8%)

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	46.29	―
2026年３月期中間期	129.18	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	10,214	7,295	71.4	2,668.83
2026年３月期	10,165	7,251	71.3	2,648.18

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　7,295百万円　2026年３月期　7,251百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	―	―	35.00	35.00
2027年３月期	―	―			
2027年３月期(予想)			―	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	△0.3	500	△18.8	480	△23.8	330	△42.4	120.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	3,092,623株	2026年３月期	3,092,623株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	359,124株	2026年３月期	354,251株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	2,735,146株	2026年３月期中間期	2,746,023株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託（J-ESOP）」及び「株式給付信託（BBT-RS）」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が保有している当社株式を含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10
（関連情報） …… 11
（重要な後発事象） …… 11

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2026年４月１日～2026年９月30日）におけるわが国経済は、雇用および所得環境の改善に加え、株価上昇や設備投資の増加などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、海外では長期化する中東情勢の緊迫化による原油価格の高騰や供給不安の高まりからインフレの進行等を受け、景気の減速懸念が高まるなど先行き不透明な状況が継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは基本方針を「ＥＳＧ経営を推進し、新たな価値創出と持続可能な成長を追求する」とした第９次中期経営計画（オーベクスビジョン2027）を昨年度からスタートし、持続的な成長と企業価値の向上に向けて取り組んでおります。

当中間連結会計期間の売上高は、2,772百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益は269百万円（前年同期比23.4%減）、経常利益は250百万円（前年同期比28.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は126百万円（前年同期比64.3%減）となりました。営業利益率は9.7%となり、前年同期比で1.8ポイント減少しました。経常利益率は9.0%となり、前年同期比で2.5ポイント減少しました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、コスメチック用ペン先の売上は堅調に推移しましたが、中国の市況変動の影響を受けて、中国向けの筆記具用ペン先の売上が低調に推移した結果、売上高は1,893百万円（前年同期比15.0%減）、セグメント利益は342百万円（前年同期比23.6%減）となりました。セグメント利益率は18.1%となり、前年同期比で2.0ポイント減少しました。

(メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、積極的なプロモーション活動を展開しシェア拡大に向けて販売活動に注力した結果、売上高は878百万円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益は80百万円（前年同期比38.5%増）となりました。セグメント利益率は9.2%となり、前年同期比で2.1ポイント増加しました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ48百万円増加し、10,214百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金168百万円の減少があるものの、現金及び預金230百万円などが増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ５百万円増加し、2,918百万円となりました。これは主に、その他流動負債30百万円の減少があるものの、未払法人税等44百万円などが増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ43百万円増加し、7,295百万円となりました。これは主に、利益剰余金20百万円、その他有価証券評価差額金18百万円などが増加したことによるものであります。

自己資本比率は71.4％となり、前連結会計年度末に比べ0.1ポイント増加しました。

（キャッシュフローの状況）

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ280百万円増加し、2,808百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、467百万円の資金の増加（前年同期 276百万円の資金の増加）となりました。これは主に、増加要因として税金等調整前中間純利益218百万円、減価償却費141百万円、売上債権の減少額202百万円、減少要因として棚卸資産の増加額111百万円などがあったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、66百万円の資金の減少（前年同期 46百万円の資金の減少）となりました。これは主に、減少要因として有形固定資産の取得による支出113百万円、増加要因として定期預金の払戻による収入50百万円などがあったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、124百万円の資金の減少（前年同期 247百万円の資金の減少）となりました。これは主に、減少要因として長期借入金の返済による支出284百万円、配当金の支払額105百万円、増加要因として長期借入れによる収入300百万円などがあったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年７月29日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,627,404	2,858,205
受取手形及び売掛金	1,135,657	967,608
電子記録債権	234,683	210,437
商品及び製品	215,312	257,244
仕掛品	1,561,467	1,659,548
原材料及び貯蔵品	609,808	618,327
その他	225,135	127,339
貸倒引当金	△109	△101
流動資産合計	6,609,359	6,698,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,014,264	3,019,462
減価償却累計額	△2,163,411	△2,209,366
建物及び構築物（純額）	850,852	810,095
機械装置及び運搬具	3,454,819	3,475,750
減価償却累計額	△2,988,423	△3,044,081
機械装置及び運搬具（純額）	466,395	431,668
土地	1,669,535	1,669,535
リース資産	216,199	222,315
減価償却累計額	△163,719	△165,976
リース資産（純額）	52,480	56,339
建設仮勘定	26,076	19,042
その他	691,350	728,491
減価償却累計額	△610,184	△631,809
その他（純額）	81,166	96,681
有形固定資産合計	3,146,505	3,083,362
無形固定資産		
特許権	9,288	8,430
リース資産	13,326	11,714
その他	21,014	23,576
無形固定資産合計	43,629	43,721
投資その他の資産		
投資有価証券	126,859	154,833
出資金	130	130
繰延税金資産	173,211	173,840
その他	71,486	65,560
貸倒引当金	△5,993	△5,993
投資その他の資産合計	365,693	388,371
固定資産合計	3,555,828	3,515,456
資産合計	10,165,188	10,214,065

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	154,172	150,758
電子記録債務	276,860	251,831
1年内返済予定の長期借入金	523,550	546,900
リース債務	20,919	19,684
未払法人税等	20,591	65,471
賞与引当金	96,211	96,185
その他	266,547	235,658
流動負債合計	1,358,852	1,366,488
固定負債		
長期借入金	940,570	932,680
リース債務	37,515	42,721
再評価に係る繰延税金負債	23,719	23,719
株式給付引当金	122,641	121,734
退職給付に係る負債	429,673	428,140
その他	515	3,330
固定負債合計	1,554,636	1,552,326
負債合計	2,913,489	2,918,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	517,091	517,091
利益剰余金	4,801,217	4,822,204
自己株式	△282,571	△292,622
株主資本合計	6,975,572	6,986,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,717	80,316
土地再評価差額金	26,474	26,474
為替換算調整勘定	187,935	201,950
その他の包括利益累計額合計	276,126	308,741
純資産合計	7,251,699	7,295,250
負債純資産合計	10,165,188	10,214,065

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	3,056,514	2,772,244
売上原価	2,009,366	1,813,384
売上総利益	1,047,147	958,860
販売費及び一般管理費	695,598	689,735
営業利益	351,549	269,125
営業外収益		
受取利息	1,678	1,611
受取配当金	2,671	2,884
為替差益	4,269	－
その他	4,583	7,328
営業外収益合計	13,202	11,824
営業外費用		
支払利息	6,799	11,006
為替差損	－	9,241
その他	7,054	9,962
営業外費用合計	13,854	30,210
経常利益	350,897	250,739
特別利益		
固定資産売却益	424	－
投資有価証券売却益	1,700	－
特別利益合計	2,124	－
特別損失		
固定資産売却損	－	273
固定資産除却損	109	－
災害による損失	－	32,005
特別損失合計	109	32,279
税金等調整前中間純利益	352,912	218,460
法人税、住民税及び事業税	97,573	101,030
法人税等調整額	△99,382	△9,192
法人税等合計	△1,808	91,837
中間純利益	354,721	126,622
親会社株主に帰属する中間純利益	354,721	126,622

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	354,721	126,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,935	18,599
為替換算調整勘定	11,190	14,015
その他の包括利益合計	19,126	32,614
中間包括利益	373,847	159,237
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	373,847	159,237

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	352,912	218,460
減価償却費	136,048	141,143
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△16,240	△1,533
株式給付引当金の増減額（△は減少）	13,829	13,331
賞与引当金の増減額（△は減少）	△21,017	△92
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△12	△8
受取利息及び受取配当金	△4,350	△4,496
保険解約損益（△は益）	－	1,498
支払利息	6,799	11,006
為替差損益（△は益）	△4,410	2,065
災害による損失	－	△32,005
有形固定資産除却損	109	－
有形固定資産売却損益（△は益）	△424	273
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,700	－
売上債権の増減額（△は増加）	30,609	202,114
棚卸資産の増減額（△は増加）	△162,193	△111,883
仕入債務の増減額（△は減少）	52,963	△29,848
未払消費税等の増減額（△は減少）	40,808	95,670
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△3,999	△718
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△775	19,481
その他の固定資産の増減額（△は増加）	△4,500	14
その他の固定負債の増減額（△は減少）	982	4,348
小計	415,439	528,824
利息及び配当金の受取額	4,350	4,496
利息の支払額	△6,488	△11,282
法人税等の支払額	△136,434	△54,929
営業活動によるキャッシュ・フロー	276,866	467,108
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	50,000
有形固定資産の取得による支出	△141,868	△113,996
有形固定資産の売却による収入	730	37
無形固定資産の取得による支出	△1,763	△4,927
投資有価証券の取得による支出	△773	△814
投資有価証券の売却による収入	3,000	－
保険積立金の積立による支出	△1,152	△956
保険積立金の解約による収入	－	4,347
敷金の差入による支出	△6,485	－
投資その他の資産の増減額（△は増加）	1,482	307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,828	△66,001

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△291,190	△284,540
配当金の支払額	△100,629	△105,396
リース債務の返済による支出	△7,836	△9,977
自己株式の売却による収入	54	－
自己株式の取得による支出	△48,195	△24,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△247,796	△124,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,558	3,897
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△8,200	280,801
現金及び現金同等物の期首残高	2,750,379	2,527,404
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,742,179	2,808,205

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	テクノ製品事業	メディカル製品事業	計	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	2,229,054	827,459	3,056,514	3,056,514
外部顧客への売上高	2,229,054	827,459	3,056,514	3,056,514
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	1,212	1,212	1,212
計	2,229,054	828,671	3,057,726	3,057,726
セグメント利益	448,182	58,402	506,584	506,584

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	506,584
全社費用(注)	△155,035
中間連結損益計算書の営業利益	351,549

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	テクノ製品事業	メディカル製品事業	計	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	1,893,938	878,306	2,772,244	2,772,244
外部顧客への売上高	1,893,938	878,306	2,772,244	2,772,244
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	4,123	4,123	4,123
計	1,893,938	882,429	2,776,367	2,776,367
セグメント利益	342,318	80,913	423,231	423,231

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	423,231
全社費用(注)	△154,106
中間連結損益計算書の営業利益	269,125

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(関連情報)

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

地域ごとの情報

売上高

（単位：千円）

日本	アジア	欧州	北米	中南米	その他	合計
1,126,223	1,475,830	260,989	111,353	47,295	34,820	3,056,514

(注)　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

地域ごとの情報

売上高

（単位：千円）

日本	アジア	欧州	北米	中南米	その他	合計
1,185,513	1,033,501	369,950	123,459	24,055	35,764	2,772,244

(注)　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。